



東近江市民クラブ
成績評価と特別支援学級の現状

森 鉄彦



Q 中学校の成績評価について、①本市の成績評価は絶対評価か、相対評価か。②評定の「5:4:3:2:1」の基準は。

A ①本市のみならず、全国的に各教科の到達目標に個人がどれだけ達成しているかの判断による目標に準拠した評価、いわゆる絶対評価を行っています。②学習指導要領に示す目標に照らして、その達成状況を「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点別に評価し、その学習状況から最終的に5段階評定を行っています。

Q 全国的に、外国籍児童の特別支援学級の在籍率は日本人の約2倍と言われている。その背景には、日本語の理解不足と障がい判断が混同されているが、①外国籍児童生徒の特別支援学級在籍数と在籍率は。



日本語指導教室の様子

②日本人児童生徒の特別支援学級在籍数と在籍率は。③現在の支援員・指導員の配置は充足しているのか。A ①32人で、11.4%です。②635人で7.4%です。③県内他市と比べても、力を入れて充実を図っていると思われています。今後もベトナムからの子どもの増加が見込まれることから、より一層の指導体制や環境整備の充実に努めていきます。



東近江市民クラブ
長い年月、塩漬けの土地が

奥村 忠彦



Q 蒲生地区では、びわこ空港整備に関連した臨空都市構想の元リゲインハウス整備事業用地を有しているが、平成12年にびわこ空港整備計画は白紙となり、地元住民はその動きに翻弄され、長い年月の間、土地の活用を待ち続けてきた。

このたび滋賀県産業立地戦略に基づく「県と市町の連携による産業用地開発事業」の予定地として採択され、地元自治会もこの機運を逃さないよう全面的に協力する体制を準備されている。二度と塩漬け状態に戻らないようにと願うが、①地元協力自治会や地元地権者に情報提供を行ったのか。②進捗状況と今後のスケジュール、企業誘致の目標時期は。A ①対象となり得る地権者と地元自治会に対して、事業説明や情報共有を行っています。また自治会からは、住民の皆さんへ幅広く周知していただいています。



産業用地開発予定地（鈴町地先）



東近江市民クラブ
地域課題をビジネスチャンスに

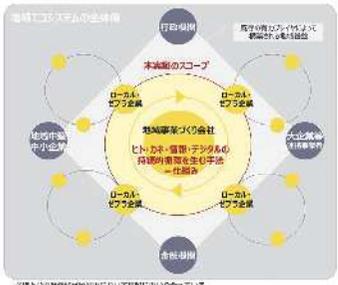
青山 孝司



Q 人手不足や物価高騰の影響を受け、小規模事業者の倒産率が増している。

今後、地域を担うであろうローカル・ゼブラ企業創出に向けた支援策の充実が望まれると考えるが、「ゼブラ企業創出・育成のためのエコシステム定着にむけた支援・分析（インパクト評価を用いた連携・支援実証調査）」に係る実証地域に採択されたことについての見解は。

A 平成28年度から公益財団法人東近江三方よし基金に本市が委託し取り組んできたコミュニティビジネススタートアップ支援事業など、地域課題をビジネスの手法を使って解決する取り組みの実績が市内には蓄積されていて、今も多くの事業が継続されています。コミュニティビジネス起業のための新たな展開として計画していた「森里川湖インパクトファンド」制度設計・実証事業が、国が進めようとしているローカ



地域エコシステムの全体像

ル・ゼブラ企業創出・育成のための環境整備の趣旨と合致しました。これは両者の取り組みが、全国でも先駆的な取り組みとして高く評価された結果であると受け止めていると同時に、大変意義のあることであり、今まで蓄積してきたノウハウを十分に生かし、今後の本市のさらなる発展につなげていきたいと考えています。



東近江市民クラブ
干拓地との「架け橋」安全に！

田井中 丈三



Q 琵琶湖干拓事業は、琵琶湖の内湖を農地にする事業である。戦中戦後に食糧増産を目的とし、40余りあったとされる琵琶湖の内湖のうち15カ所が干拓され、本市では小中への干拓地と大中の湖干拓地がある。いずれも干拓地内に集落を設け、道路や橋によって他集落や商業地などと結ばれている。両地とも昭和中期に完成したが、特に道路や橋の狭さと老朽化が問題で、必要な改善を望む声が多いが、①車両の通行において、狭い道路や橋などはないか。②直近の橋梁点検の結果と安全対策は。

A ①一級河川大向川に架かる市道橋2橋は狭隘です。②福堂橋の一部で損傷が確認されました。現在、車両の重量規制を実施し、橋梁の修繕に向けて検討しています。



総重量3トン未満に通行制限した福堂橋